東部知多地域循環型社会形成推進地域計画 (改訂版)

平成22年12月 平成25年1月変更報告 平成25年8月変更報告 平成26年4月変更報告

大府市 豊明市 東浦町 阿久比町 東部知多衛生組合

東部知多地域循環型社会形成推進地域計画

目 次

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項	
(1)対象地域	
(2) 計画期間	
(3)基本的な方向	
(4) 近郷16の快削状沈	. !
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標	. 2
(1)一般廃棄物等の処理の現状	
(2)生活排水の処理の現状	. 4
(3)一般廃棄物等の処理の目標	. 6
(4) 生活排水処理の目標	. 9
	11
3. 施策の内容	
(2) 処理体制 (3) 処理施設等の整備	
(3) 処理心設等の登傭	
(4) 加設金曜に関する計画文援事業(5) その他の施策	
4. 計画のフォローアップと事後評価	18
(1)計画のフォローアップ	18
(2)事後評価及び計画の見直し	18
様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1	
様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2	
様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧	22
参考資料様式 2 施設概要(熱回収施設系)	
参考資料様式 3 施設概要(最終処分場系)	
参考資料様式 5 施設概要 (浄化槽系)	
多考員科悚式	
東部知多衛生組合関係市町全図	
東部知多衛生組合関係市町下水道計画図	
下誤表	11

1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 大府市、豊明市、東浦町、阿久比町

面 積 111.88km²

人 口 229,575人(平成22年3月31日現在)

表1 構成市町の面積と人口

市町村名	大府市	豊明市	東浦町	阿久比町	東部知多地域
面積 (k m²)	33. 68	23. 18	31.08	23. 94	111. 88
人 口(人)	85, 390	68, 719	50, 077	25, 389	229, 575

(2) 計画期間

本計画は、平成23年4月1日から平成28年3月31日までの5年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

東部知多地域は、愛知県の中央よりやや西部、知多半島の入り口に位置し、 自然あふれる環境の良さから名古屋市に隣接するベッドタウンとして、近年、 宅地化が進んでいる地域である。そのため、家庭系ごみの排出量は、排出量原 単位で見ると減少しているが、排出量自体は、横ばい傾向である。

このような中で、今日までに、ごみの分別徹底・資源回収の推進、指定ごみ袋制度の採用、レジ袋の有料化、直接搬入ごみの料金の見直しなどにより、ごみの排出抑制、減量化、リサイクル対策を図ってきた。

地域から排出されるごみは、可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみが東部知多衛生組合の東部知多クリーンセンターで処理されており、資源ごみが各市町で委託処理されている。中間処理残渣については、財団法人が管理運営する最終処分場及び民間施設等で適正に処理されている。

今後においても、ごみの排出抑制、減量化、リサイクルを進めていくものとするが、東部知多クリーンセンター(ごみ焼却施設、粗大ごみ処理施設)は竣工から既に20年以上経過し、老朽化が懸念されており、時代の要請に応じた新施設の更新計画を進めていくものとする。

また、現在、民間の最終処分場の残余年数が約10年となっており、平成23年3月から供用開始予定の衣浦港3号地最終処分場も埋立期間は13年間となっている。組合の埋立処分先は全て他市町の最終処分場に依存している状態であり、自区内処理が可能な独自の最終処分場を確保していくものとする。

(4) 広域化の検討状況

愛知県では、「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画(平成20年度~平成29年度)」が平成21年3月に策定されている。この計画では、県内を13ブロックに分け、施設の集約化と整備を図り、ごみ処理の広域化を目指している。

本地域は、知多北部ブロック「大府市、豊明市、東海市、知多市、東浦町、阿久比町」に位置づけられている。本ブロックにおける施設整備計画としては、「東部知多衛生組合東部知多クリーンセンター(大府市、豊明市、東浦町、阿久比町)」を単独で更新し、その後、東海市清掃センター(東海市)と知多市清掃センター(知多市)を加えて、最終的に1施設へと広域化を進めることとしている。

2 循環型社会形成推進のための現状と目標

(1) 一般廃棄物等の処理の現状

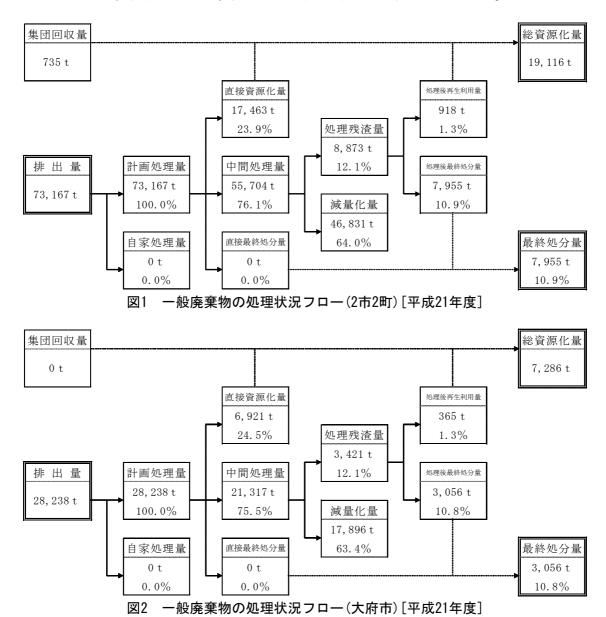
平成21年度の一般廃棄物の排出、処理状況は図1に示すとおりである。

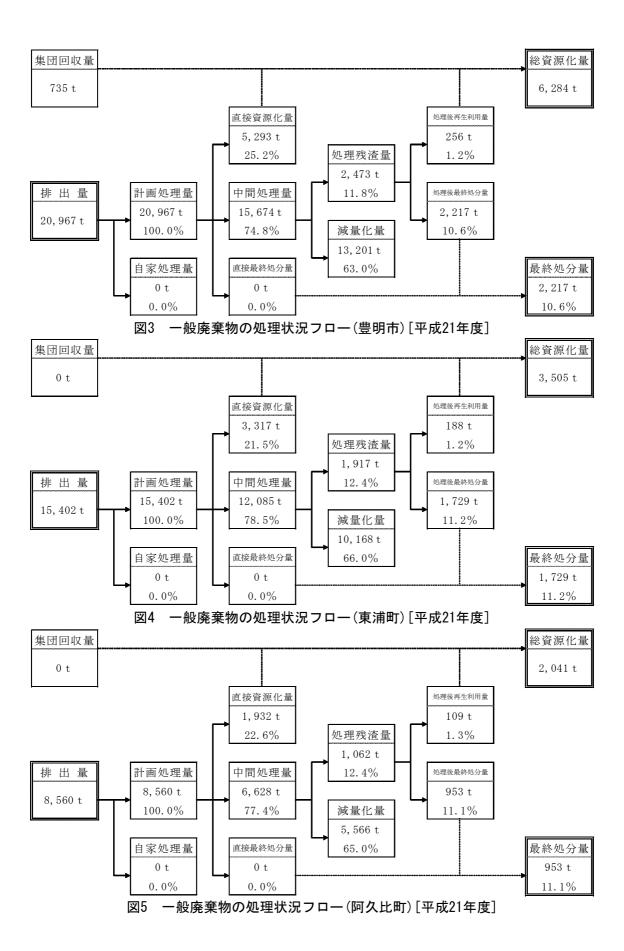
総排出量は、集団回収量も含め73,902 t であり、再生利用される「総資源化量」は19,116 t、リサイクル率 (=(直接資源化量+中間処理後の再生利用量+集団回収量)/ごみの総処理量+集団回収量)は25.9%である。

中間処理による減量化量は46,831 t であり、集団回収量を除いた排出量の64.0%が減量化されている。また、集団回収量を除いた排出量の10.9%に当たる7,955 t が埋め立てられている。

なお、中間処理量のうち、焼却量は53,529 t である。焼却施設から発生する 余熱は、施設内の冷暖房に利用するとともに、余熱利用施設(温水プール)で 利用されている。

また、各市町の処理状況フローは図2~図5に示すとおりである。





(2) 生活排水の処理の現状

平成21年度の生活排水処理状況及び汲み取りし尿、浄化槽汚泥の発生量は図6~図10のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で229,575人であり、水洗化人口は181,013人、 汚水衛生処理率は79%である。

汲み取りし尿発生量は6,469k1/年、浄化槽汚泥発生量は44,521k1/年であり、処理・処分量(=収集・運搬量)は50,990k1/年である。

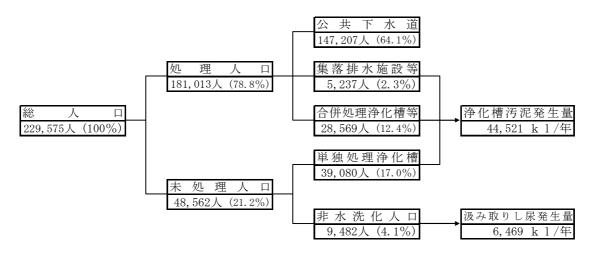


図6 生活排水の処理状況フロー(2市2町)[平成21年度]

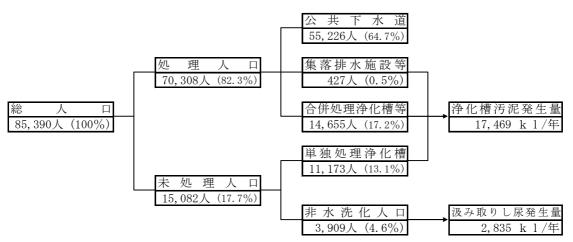


図7 生活排水の処理状況フロー(大府市)[平成21年度]

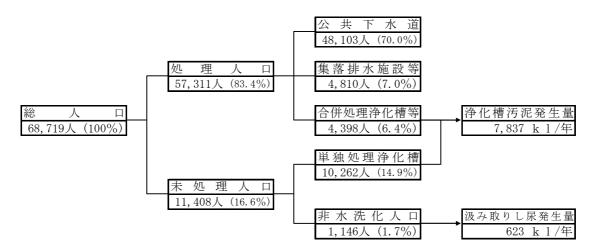


図8 生活排水の処理状況フロー(豊明市)[平成21年度]

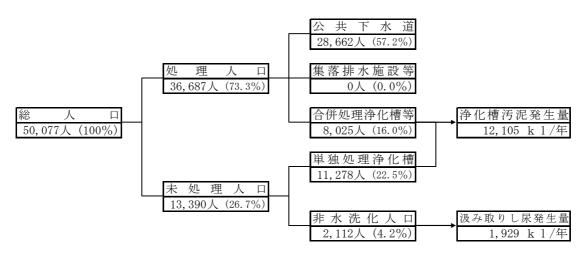


図9 生活排水の処理状況フロー(東浦町)[平成21年度]

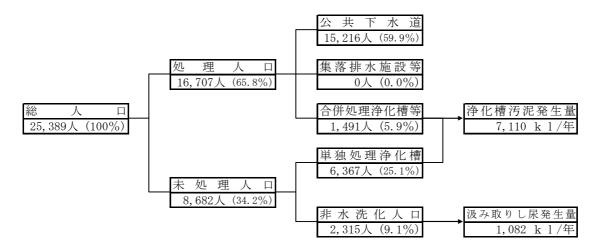


図10 生活排水の処理状況フロー(阿久比町)[平成21年度]

(3) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表2に示すとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。各市町の目標は、表3~表6に示すとおりである。

また、既存施設の老朽化に伴い平成30年度に新たな熱回収施設整備を、平成33年度に新たな粗大ごみ処理施設整備を計画している。熱回収施設では溶融処理により焼却残渣の溶融資源化を計画しており、新たに整備する施設の稼働に伴い、総資源化量が増加するとともに、埋立処分量については現状の3分の1以下となる予定である。

東部知多地域及び各市町の目標時の処理状況フローは図11~図15に示すとおりである。

排出量 1事業所当たりの排出量 1.53 t/事業所 1.52 t/事業所 (-0.7% 60,805 t 家庭系 総排出量 1.53 t/事業所 60,805 t 60,519 t (-0.5% 178 kg/人 (-7.3% 72,818 t) 合計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5% 72,818 t)		我と 版主に、日工作/川で図す もれがこ 日 味(とけど町)								
排出量 (平成21年度) (平成28年度) 事業系 総排出量 12,362 t 12,299 t (-0.5% 1 事業所当たりの排出量 1.53 t/事業所 1.52 t/事業所 (-0.7% 60,805 t 60,519 t (-0.5% 1 人当たりの排出量 192 kg/人 178 kg/人 (-7.3% 合計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5%		岩	輝	現 状((割合)	目 標(割	合)			
排出量 1事業所当たりの排出量 1.53 t/事業所 1.52 t/事業所 (-0.7% 60,805 t 家庭系 総排出量 1.53 t/事業所 60,805 t 60,519 t (-0.5% 178 kg/人 (-7.3% 72,818 t) 合計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5% 72,818 t)	1日 1次		(平成21年	三度)	(平成28年月	隻)				
排 出 量 家庭系 総排出量 60,805 t 60,519 t (-0.5% 1/2 kg/人 178 kg/人 (-7.3% 合 計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5% 72		事業系	総排出量	12,362 t		12, 299 t	(-0.5%)			
1 人当たりの排出量 192 kg/人 178 kg/人 (-7.3%) 合計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5%)			1事業所当たりの排出量	1.53 t/事業所	听	1.52 t/事業所	(-0.7%)			
合 計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5%	排 出 量	家庭系	総排出量	60,805 t		60,519 t	(-0.5%)			
合 計 事業系家庭系排出量合計 73,167 t 72,818 t (-0.5%			1人当たりの排出量	192 kg/人		178 kg/人	(-7.3%)			
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		合 計	事業系家庭系排出量合計	73, 167 t		72,818 t	(-0.5%)			
再生利用量 直接資源化量 17,463 t (23.9%) 17,805 t (24.5%	再生利田島	直接資源但	二量	17,463 t	(23.9%)	17,805 t	(24.5%)			
19,116 t (26.1%) 19,425 t (26.7%)	廿工州川 重	総資源化量		19,116 t	(26.1%)	19,425 t	(26.7%)			
熱 回 収 量 熱回収量	熱回収量	熱回収量		99,830 GJ		99,830 GJ				
減量化量 中間処理による減量化量 46,831 t (64.0%) 46,248 t (63.5%)	減量化量	中間処理に	こよる減量化量	46,831 t	(64.0%)	46,248 t	(63.5%)			
最終処分量 埋立最終処分量 7,955 t (10.9%) 7,857 t (10.8%	最終処分量	埋立最終处	1分量	7,955 t	(10.9%)	7,857 t	(10.8%)			

表2 減量化、再生利用に関する現状と目標(2市2町)

- ※1 排出量は平成21年度実績に対する割合、その他は排出量に対する割合
- ※2 (1事業所当たりの排出量)= ((事業系ごみの総排出量) (事業系ごみの資源ごみ量))/(事業所数)
- ※3 (1人当たりの排出量) = ((家庭系ごみの総排出量) (家庭系ごみの資源ごみ量))/(人口)
- ※4 平成28年度の最終処分量は、平成9年度に対し25%減となっているが、平成31年度には新たな熱回収施設が稼働 予定であり、平成9年度に対し76%減となる見込みである。

《指標の定義》

排 出 量:事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量(集団回収されたごみを除く。)[単位:トン]

再生利用量:集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和〔単位:トン〕

熱 回 収 量: 熱回収施設において回収される年間熱量 [単位: GJ]

減 量 化 量:中間処理量と処理後の残さ量の差 [単位:トン]

最終処分量:埋立処分された量〔単位:トン〕

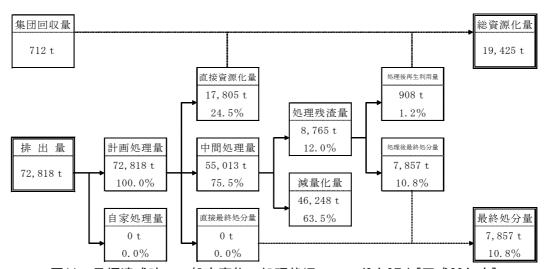


図11 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(2市2町)[平成28年度]

[※]事業所数はH18事業所・企業統計

表3 減量化、再生利用に関する現状と目標(大府市)

	P1 WI = 10 11 = 10 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10							
	指	標	現状(割	割合)	目	標(害	9合)	
	1目	1示	(平成21年)	度)	(平成28年度)			
	事業系	総排出量	5,456 t		5, 428	t	(-0.5%)	
		1事業所当たりの排出量	1.53 t/事業所		1.52	t /事業所	(-0.7%)	
排 出 量	家庭系	総排出量	22,782 t		22,668	t	(-0.5%)	
	1人当たりの排出量	195 kg/人		174	kg/人	(-10.8%)		
	合 計	事業系家庭系排出量合計	28, 238 t		28, 096	t	(-0.5%)	
再生利用量	直接資源化	匕量	6,921 t	(24.5%)	7, 103	t	(25.3%)	
一	総資源化量		7,286 t	(25.8%)	7, 470	t	(26.6%)	
熱回収量	熱回収量		39, 474 GJ		39, 474	GJ		
減量化量	中間処理に	こよる減量化量	17,896 t	(63.4%)	17,614	t	(62.7%)	
最終処分量	埋立最終处		3,056 t	(10.8%)	3,012	t	(10.7%)	

[※]事業所数はH18事業所・企業統計

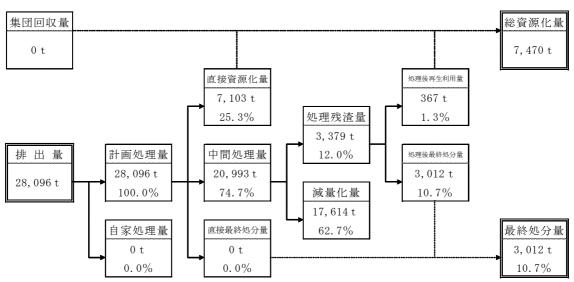


図12 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(大府市)[平成28年度]

表4 減量化、再生利用に関する現状と目標(豊明市)

	衣: <u>枫至市、丹工</u> 市加州区内, 0.3.区已日保(豆均市)							
	指	標	現状(害		目	標(害		
	1H M		(平成21年月	度)	(平成28年月)	
	事業系	総排出量	3,172 t		3, 156	t	(-0.5%)	
		1事業所当たりの排出量	1.33 t/事業所		1.32	t /事業所	(-0.8%)	
排 出 量	家庭系	総排出量	17,795 t		17,725	t	(-0.4%)	
		1人当たりの排出量	182 kg/人		174	kg/人	(-4.4%)	
	合 計	事業系家庭系排出量合計	20,967 t		20,881	t	(-0.4%)	
再生利用量	直接資源化	匕量	5, 293 t	(25.2%)	5, 357	t	(25.7%)	
一	総資源化量		6,284 t	(30.0%)	6, 318	t	(30.3%)	
熱回収量	熱回収量		27,687 GJ		27, 687	GJ		
減量化量	中間処理は	こよる減量化量	13,201 t	(63.0%)	13, 082	t	(62.7%)	
最終処分量	埋立最終如		2,217 t	(10.6%)	2, 193	t	(10.5%)	

[※]事業所数はH18事業所・企業統計

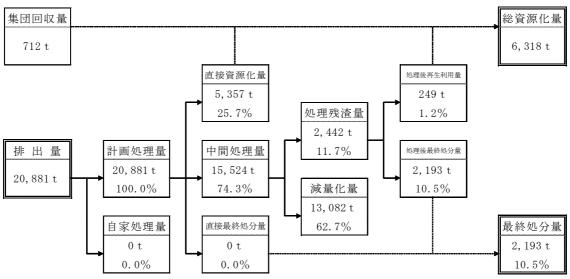


図13 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(豊明市)[平成28年度]

表5 減量化、再生利用に関する現状と目標(東浦町)

P1							
	指	標	現状((割合)	目	標 (割合)	
	7日 7示		(平成21年	三度)	(平成28年度)		
	事業系	総排出量	2,322 t		2,310 t	(-0.5%)	
		1事業所当たりの排出量	1.74 t/事業所	近	1.73 t	/事業所 (-0.6%)	
排 出 量	家庭系	総排出量	13,080 t		13,014 t	(-0.5%)	
		1人当たりの排出量	195 kg/人		183 ks	g/人 (-6.2%)	
	合 計	事業系家庭系排出量合計	15, 402 t		15,324 t	(-0.5%)	
再生利用量	直接資源化	上量	3,317 t	(21.5%)	3,366 t	(22.0%)	
丹生利用里	総資源化量	<u>.</u> E	3,505 t	(22.8%)	3,544 t	(23.1%)	
熱回収量	熱回収量		21,935 GJ		21,935 G	J	
減量化量	中間処理は	こよる減量化量	10,168 t	(66.0%)	10,073 t	(65.7%)	
最終処分量	埋立最終如		1,729 t	(11.2%)	1,707 t	(11.1%)	

[※]事業所数はH18事業所・企業統計

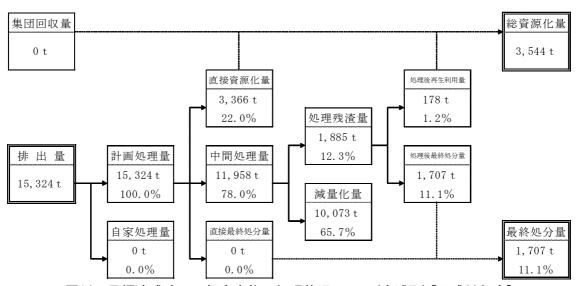


図14 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(東浦町)[平成28年度]

表6 減量化、再生利用に関する現状と目標(阿久比町)

			1. 1					
	指	標	現状(割	割合)	目 標(割合)		
	7日 7示		(平成21年)	度)	(平成28年度)			
	事業系	総排出量	1,412 t		1,405 t	(-0.5%)		
		1事業所当たりの排出量	1.73 t/事業所		1.72 t/事業所	(-0.6%)		
排 出 量	家庭系	総排出量	7,148 t		7,112 t	(-0.5%)		
		1人当たりの排出量	205 kg/人		192 kg/人	(-6.3%)		
	合 計	事業系家庭系排出量合計	8,560 t		8,517 t	(-0.5%)		
再生利用量	直接資源化	匕量	1,932 t	(22.6%)	1,979 t	(23.2%)		
行工机加重	総資源化量		2,041 t	(23.8%)	2,093 t	(24.6%)		
熱回収量	熱回収量		10,734 GJ		10,734 GJ			
減量化量	中間処理は	こよる減量化量	5,566 t	(65.0%)	5,479 t	(64.3%)		
最終処分量	埋立最終如	心分量	953 t	(11.1%)	945 t	(11.1%)		

[※]事業所数はH18事業所・企業統計

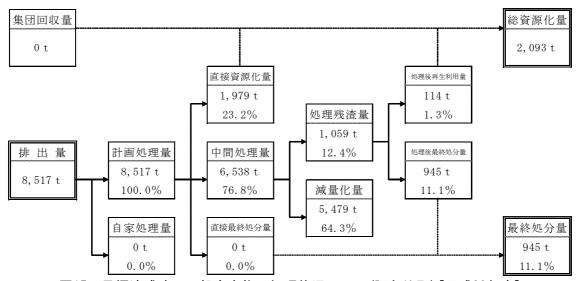


図15 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(阿久比町)[平成28年度]

(4) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表7~表11に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表7 生活排水処理に関する現状と目標(2市2町)

		平成21年度実績			平成28年度目標		
処	公共下水道	147, 207	人	(64. 1%)	181, 199	人	(74. 2%)
理形	農業集落排水施設等	5, 237	人	(2. 3%)	5, 461	人	(2.2%)
態	合併処理浄化槽等	28, 569	人	(12.4%)	25, 875	人	(10.6%)
別人	未処理人口	48, 562	人	(21. 2%)	31, 803	人	(13.0%)
	合 計	229, 575	人		244, 338	人	
l E	汲み取りし尿量	6, 469	キロ	リットル	5, 060	キロ	リットル
の 最 量 汚	浄化槽汚泥量	44, 521	キロ	リットル	39, 215	キロ	リットル
泥	合 計	50, 990	キロ	リットル	44, 275	キロ	リットル

表8 生活排水処理に関する現状と目標(大府市)

		平成21年	度実績	平成28年度目標		
処理形	公共下水道	55, 226 人	(64. 7%)	76, 564	人 (81.7%)	
	農業集落排水施設等	427 人	(0.5%)	431	人 (0.5%)	
態別	合併処理浄化槽等	14,655 人	(17. 2%)	9, 313	人 (9.9%)	
人	未処理人口	15,082 人	(17.6%)	7, 358	人 (7.9%)	
П	合 計	85,390 人		93, 666	人	
し尿	汲み取りし尿量	2,835 キロ	リットル	2, 412	キロリットル	
の 量・ 量汚	浄化槽汚泥量	17,469 キロ	リットル	14, 091	キロリットル	
泥	合 計	20,304 キロ	リットル	16, 503	キロリットル	

表9 生活排水処理に関する現状と目標(豊明市)

		平成21年	E度実績	平成	28年度目標	
処	公共下水道	48, 103 人	(70.0%)	50, 109	人 (70.49	%)
理形	農業集落排水施設等	4,810 人	(7.0%)	5, 030	人 (7.1%	6)
態別	合併処理浄化槽等	4,398 人	(6.4%)	5, 031	人 (7.1%	6)
人	未処理人口	11,408 人	(16.6%)	10, 988	人 (15.49	%)
П	合 計	68,719 人		71, 158	人	
し尿	汲み取りし尿量	623 キロ	コリットル	566	キロリットル	
の尿・量汚	浄化槽汚泥量	7,837 キロ	コリットル	8, 032	キロリットル	
泥	合 計	8,460 キロ	コリットル	8, 598	キロリットル	

表10 生活排水処理に関する現状と目標(東浦町)

		平成	度実績	平成28年度目標			
処	公共下水道	28, 662	人	(57. 2%)	36, 210	人	(68. 7%)
理形	農業集落排水施設等	0	人	(0.0%)	0	人	(0.0%)
態	合併処理浄化槽等	8, 025	人	(16.0%)	9, 626	人	(18.3%)
別人	未処理人口	13, 390	人	(26. 8%)	6, 878	人	(13.0%)
	合 計	50, 077	人		52, 714	人	
し、民	汲み取りし尿量	1, 929	キロ	リットル	1, 074	キロ	リットル
の 最 量 汚	浄化槽汚泥量	12, 105	キロ!	リットル	9, 598	キロ	リットル
泥	合 計	14, 034	キロ!	リットル	10, 672	キロ	リットル

表11 生活排水処理に関する現状と目標(阿久比町)

		平成	度実績	平成28年度目標			
処	公共下水道	15, 216	人	(59.9%)	18, 316	人	(68.3%)
理形	農業集落排水施設等	0	人	(0.0%)	0	人	(0.0%)
態	合併処理浄化槽等	1, 491	人	(5.9%)	1, 905	人	(7. 1%)
別人	未処理人口	8, 682	人	(34. 2%)	6, 579	人	(24.6%)
	合 計	25, 389	人		26, 800	人	
しん尿	汲み取りし尿量	1, 082	キロ	リットル	1,008	キロ	リットル
	浄化槽汚泥量	7, 110	キロ	リットル	7, 494	キロ	リットル
泥泥	合 計	8, 192	キロ	リットル	8, 502	キロ	リットル

3 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

アー有料化

ごみの排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の 意識改革を図るために、有料化について検討する。

イ 環境教育

ごみや身の回りの自然といった身近な環境問題をきっかけとし、関心と行動を促すような環境教育の実施をしており、特に、小学校等への環境学習出前講座を実施し、子どもの時点から環境問題、ごみに関する問題についての意識向上に努めている。

今後は、大人から子どもまで恒常的に環境学習を受けることができる生涯学習の場の創設を検討する。

ウ 普及啓発

広報、パンフレット、説明会などを通じ、「ごみを減らさなければいけない理由」や「ごみの現状・問題点」などの情報を明確に伝え、ごみに関する問題 意識の共有化を目指し、ごみ減量等の意識向上を図る。

また、地域内で5月の最後の日曜日にポイ捨てされない、きれいな街を目指すために、地域全域一斉に実施しているごみゼロ運動を継続して実施し、環境 美化等への意識向上を図る。

エ 助成

大府市、東浦町、阿久比町で、生ごみ処理機等の購入補助を実施しており、 住民の生ごみの減量の取組みを手助けしている。(豊明市では、別途、堆肥化 事業を開始しており、平成17年度に助成は終了している。)

また、資源ごみ回収奨励交付金の交付を実施しており、資源ごみの回収の支援をしている。

さらに、地域の清掃活動を支援するとともに、環境保全活動や減量推進活動を実施し、他の模範となる個人や団体を表彰するなど、ごみ減量に関する取組みを助成している。

今後もこれら助成を継続的に実施し、ごみ減量、資源回収の推進を図る。

オ 指定ごみ袋制度

大府市、豊明市、阿久比町では平成11年度に、東浦町では平成12年度から 指定ごみ袋制度を導入し、ごみ減量・分別等への意識向上に努めている。今後 もこの制度を継続し、更なるごみ減量・分別等への意識向上を図る。

カ マイバッグ運動・レジ袋対策

地域内のスーパーマーケット等と協力し、レジ袋削減のためのマイバッグ、マイふろしきの持参運動を推進しており、引き続き運動を継続し、住民意識向上を図る。

キ 生ごみの減量化

豊明市、東浦町、阿久比町では平成5年度から、大府市では平成7年度から アスパ(EMボカシ)の無料配布を開始し、生ごみの堆肥化による減量に努めて いる。

また、大府市、東浦町、阿久比町では平成12年度に、生ごみ処理容器、生ごみ処理機の購入補助制度を開始し、乾燥処理等による減量に努めている。豊明市では、平成11年度から一部モデル地域での生ごみ堆肥化事業を開始し、平成18年度には豊明市沓掛堆肥センターを設置し、約8,000世帯(平成20年時点)から収集した生ごみの堆肥化を行い、生ごみの減量に努めている。

今後もこの制度や取組みを継続し、更なる生ごみの減量化を図る。

ク 事業系資源回収ステーション

大府市、豊明市、東浦町では、管内に事業系資源回収ステーションを設置し、 事業者から排出される資源の回収量の増加に努めている。今後も、設置場所を 増やすなどして、資源の回収量の増加を図る。

ケ 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、家庭でできる簡単な生活雑排水対策例を紹介するなどの啓発活動を行う。また、し尿汲み取りや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。

(2) 処理体制

ア 家庭ごみの処理体制の現状と今後

各市町の分別区分及び処理方法については、表 12~表 16 のとおりである。 現在、可燃ごみは東部知多衛生組合の東部知多クリーンセンターごみ焼却施設で処理を行っている。不燃ごみ、粗大ごみについても、東部知多クリーンセンター粗大ごみ処理施設で処理を行っている。資源ごみについては、各市町単独で、品目ごとに分別収集し民間委託により資源化している。

今後も、可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみは東部知多衛生組合の施設で処理していくこととなるが、東部知多クリーンセンターは竣工から 20 年以上経過しており、老朽化も懸念される。そのため、新規施設の整備の計画も進めていくものとする。資源ごみについては、現状の体制を維持していくものとする。

また、新規焼却施設においては、現状の埋立物の約9割を占めている焼却灰の溶融処理及び資源化を検討しており、焼却灰の減容化を進めていくものとする。

イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

事業系ごみについては、許可業者への委託もしくは直接搬入を認めており、 いずれも処理手数料を徴収している。

今後も処理手数料は発生抑制、経済状況等の観点から精査を継続するとともに、事業者意識の啓発、資源回収業者の紹介・斡旋等により、事業系ごみの排出抑制・資源化を推進していく。

ウ 最終処分の現状と今後

ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設から発生する中間処理残渣は、財団法人が管理運営する最終処分場で処分するとともに、民間施設で委託処分されている。今後は、組合の新規処分場も整備し、処分していくものとする。

エ 生活排水処理の現状と今後

生活排水が河川等の水質汚濁の原因となっていることを啓発し、下水道や農業集落排水処理施設への接続、利用促進を推進し、下水等が整備されていない 人口散在地域等での合併処理浄化槽の設置・普及を推進していく。

また、汲み取りし尿、浄化槽汚泥については、既存のし尿処理施設において 処理していくものとする。

オ 今後の処理体制の要点

- ◇ 東部知多衛生組合の新規施設 (焼却施設+粗大ごみ処理施設) の整備計画を進める。
- ◇ 最終処分場を新たに整備し、中間処理残渣を処理する。
- ◇ 生活排水について合併処理浄化槽整備を進める。

表12 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(2市2町)

	現 状 (H21年度)						
		2市2	EBT.				
分別区分	処理	3	処理施設等	処理実績			
7,7,10,7	方法	一次処理	二次処理	(t)			
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣: 最終処分場	41, 947			
粗大可燃ごみ	がたる中	この発却地収	虎邓汉但,取称龙刀物	41, 547			
不燃ごみ	破砕	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場	2, 143			
粗大不燃ごみ	選別	位人この人の主地以	資源:資源化(委託)	2, 143			
資源ごみ	再資源化	委託等(再資源化)	委託等(再資源化) 17,449				
処理困難物	許可	許可 (適正処理)	可(適正処理) 1				

	今 後 (H28年度)							
			2市2町					
١	分别区分	処理	9	心理施設等	処理実績			
l	23 20 10 23	方法	一次処理	二次処理	(t)			
ŀ	み	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣; 新規最終処 徐場	9			
P	大可燃ごみ	NLTH	C V NELTHINGIA	NEARLY ATE. WILVEST IN TOURS	1			
ŀ	み	破砕選別	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場	2, 112			
粗	上大不燃ごみ			資源:資源化(委託)				
	資源ごみ	再資源化	委託等(再資源化)	17, 764				
	処理困難物	許可	許可 (適正処理)	午可(適正処理)				

表13 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(大府市)

		2010			
		現状(H21年度)		
		大府	市		
分別区分	処理		処理施設等	処理実績	
JJ 101 PZ JJ	方法	一次処理	二次処理	(t)	
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣: 最終処分場	15, 757	
不燃ごみ	破砕選別	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場 資 源: 資源化(委託)	852	
紙布類		委託(再資源化)		3, 690	
金属類		委託(再資源化)		212	
ビン類	再	委託(再資源化)		722	
ペットボトル	資源	委託(再資源化)		180	
プラスチック容器	化	委託(再資源化)		346	
廃乾電池		委託(再資源化)			
新聞自主回収		自主回収(再資源化) 1,00			
処理困難物	許可	許可 (適正処理)		1	

// (Troops his)							
	今 後 (H28年度)						
		大府市					
分別区分	処理	- 5	処理施設等	処理実績			
J. W. I	方法	一次処理	二次処理	(t)			
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣: 新規最終処分場	15, 461			
ゴ み	破砕選別	可燃物: ごみ焼却 相大ごみ処理施設 不燃物: 最終処分 資 源: 資源化(3		854			
紙布類		委託(再資源化)	3, 707				
金属類		委託(再資源化)	220				
ビン類	再	委託(再資源化)	795				
ペットボトル	資源	委託(再資源化)	226				
プラスチック容器	化	委託(再資源化)	375				
廃乾電池		委託(再資源化)		17			
新聞自主回収		自主回収(再資源化	自主回収(再資源化)				
処理困難物	許可	許可 (適正処理)		3			

表14 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(豊明市)

		現状(H21年度)		Ī		
		豊明			١		
分別区分	処理	3	処理施設等	処理実績	1		
	方法	一次処理	二次処理	(t)	1		
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣: 最終処分場	11,899	可		
粗大可燃ごみ	NE TH	こ。ケルルニヤルビは	· 元华汉但 · 取标及万物	11,033			
不燃ごみ	破砕	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場	603			
粗大不燃ごみ	選別	租人こみ処理施設	資源:資源化(委託)	003			
紙布類		委託(再資源化)		3, 756			
金属類		委託(再資源化)	F源化)				
ビン類		委託(再資源化)		540	Γ		
ペットボトル	再	委託(再資源化)		153			
プラスチック容器	資源	委託(再資源化)		748	1		
廃乾電池	化	委託(再資源化)		27			
紙製容器包装		委託(再資源化)		232	1		
生ごみ		豊明市沓掛堆肥セン	豊明市沓掛堆肥センター				
粗大回収金属	1	売却		18	1		

	今 後 (H28年度)						
	豊明市						
分别区分	処理		処理施設等	処理実績			
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	方法	一次処理	二次処理	(t)			
「み 焼却 大可燃ごみ		ごみ焼却施設	焼却残渣: 新規最終処分場	11, 785			
ン 大不燃ごみ	破砕選別	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場 資 源:資源化(委託)	583			
紙布類		委託(再資源化)		3, 636			
金属類		委託(再資源化)	196				
ビン類		委託(再資源化)	586				
ペットボトル	再	委託(再資源化)	177				
プラスチック容器	資源	委託(再資源化)	850				
廃乾電池	化	委託(再資源化)	28				
紙製容器包装		委託(再資源化)		225			
生ごみ		豊明市沓掛堆肥セン	/ター	353			
粗大回収金麗劫	ı			18			

表15 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(東浦町)

	現 状 (H21年度)						
東浦町							
V DITE V	処理			処理実績			
分別区分	方法	一次処理	二次処理	(t)			
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣; 最終処分場	9, 329	可;		
粗大可燃ごみ	焼却	こみ焼却旭政		9, 329			
不燃ごみ	破砕	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場	434			
粗大不燃ごみ	選別	祖八二の八四年記	資源:資源化(委託)	101			
紙布類		委託(再資源化)		2, 298			
金属類		委託(再資源化)		165			
ビン類	再	委託(再資源化)		356			
ペットボトル	資源	委託(再資源化)		125			
プラスチック容器	化	委託(再資源化)		354			
廃乾電池		委託(再資源化)		12			
陶磁器類		委託(再資源化)		7			

	今 後 (H28年度)							
	東浦町							
分别区分	処理		心理施設等	処理実績				
25 25 11 25	方法	一次処理	二次処理	(t)				
プみ 焼却 風大可燃ごみ		ごみ焼却施設	焼却残渣:新規最終処分2数					
ゴみ 大不燃ごみ	破砕選別	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場 資 源: 資源化(委託)	409				
紙布類		委託(再資源化)		2, 343				
金属類		委託(再資源化)	託(再資源化)					
ビン類	再	委託(再資源化)	344					
ペットボトル	資源	委託(再資源化)	133					
プラスチック容器	化	委託(再資源化)	366					
廃乾電池		委託(再資源化)		10				
陶磁器類		委託(再資源化)		7				

表16 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後(阿久比町)

		現 状(H21年度)		Ī			今 後(H28年度)			
	阿久比町						阿久比町					
分別区分	処理	3	処理施設等	処理実績		分別区分	処理		処理施設等	処理実績		
カが区が	方法	一次処理	二次処理	(t)		刀加拉刀	方法	一次処理	二次処理	(t)		
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣: 最終処分場	4, 962	可燃	゚゚゚み	佐却	ごみ焼却施設	療却残渣: 新規最終処分場	4, 867		
粗大可燃ごみ	79624	C V/-N/LAP/MEIX	NLAP/XIE : NK NC / 1/99	1, 302		大可燃ごみ	79624	C V/ MCAPINE IX	MULPIALE . MINUSKIN NO / 1 MI	1,001		
不燃ごみ	破砕	90 . L. >° 7. 60 mm +6- ≈0.	可燃物: ごみ焼却施設	054	'	み	破砕	粗大ごみ処理施設	可燃物: ごみ焼却施設 不燃物: 最終処分場	266		
粗大不燃ごみ	選別	粗大ごみ処理施設	不燃物: 最終処分場 資 源: 資源化(委託)	254		大不燃ごみ	選別	租人こみ処理施設	から では できます できます できます できます できます できます できます できます	200		
紙布類		委託(再資源化)		1, 321		紙布類		委託(再資源化)		1, 372		
金属類		委託(再資源化)		113		金属類		委託(再資源化)		108		
ビン類	再資	委託(再資源化)		209		ビン類	再資	委託(再資源化)		196		
ペットボトル	源化	委託(再資源化)		67		ペットボトル	源化	委託(再資源化)		73		
プラスチック容器		委託(再資源化)		212		プラスチック容器		委託(再資源化)		223		
廃乾電池(廃蛍 光灯含む)				廃乾電池(廃蛍 光灯含む)		委託(再資源化)		7				

(3) 処理施設等の整備

ア 廃棄物処理施設

上記(2)の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表17のとおり必要な施設整備を行う。

表17 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事	業	名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	最終処分場	最終処分	分場建設	没事業	$38, 139 \text{m}^3$	大府市大東町地内	H25∼H26
2	熱回収施設	(仮称) ーンセン 却施設	ンター	ごみ焼	200t/日	知多郡東浦町大字森岡 字葭野地内	H27~H30

(整備理由)

事業番号1 現在、東部知多衛生組合には焼却残渣等の処分場がないため

事業番号2 既存施設の老朽化のため

イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表18のとおり行う。

表18 整備する処理施設

事業	直近の整備済 基数(基) (平成21年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
大府市浄化槽整備事業	562	240	1, 525	H23∼H27
豊明市浄化槽整備事業	509	200	1, 525	H23∼H27
東浦町浄化槽整備事業	514	150	486	H23∼H27
阿久比町浄化槽整備事業	218	100	300	H23∼H27
合 計	1, 803	690	3, 836	_

【現有施設の概要】 ■ 中間処理施設

<u> </u>	317							
57 €hr	東部知多クリーンセンター							
名称	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設						
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字葭野41番地							
処理対象物	可燃ごみ、し尿処理脱水汚泥	不燃ごみ、粗大ごみ						
処理能力	240t/日(80t/24h×3基)	30t/日(30t/5h×1基)						
処理方式	全連続燃焼式	衝擊剪断併用横型回転式						
竣工年月	平成元年4月							

■ 最終処分場

名 称	洲崎最終処分場
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字洲崎地内
処理対象物	廃棄ろ過材
埋立容量	12, 127m³
埋立開始年月	昭和58年8月
埋立終了年月	平成23年3月(予定)

■ し尿処理施設

名 称	東部知多浄化センター
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字三洲道41番地
処理対象物	汲み取りし尿、浄化槽汚泥
処理能力	200kL/日(汲み取りし尿 45kL/日、浄化槽汚泥 155kL/日)
処理方式	高負荷脱窒素処理+高度処理
竣工年月	平成9年4月

■ その他施設

	•
名 称	豊明市沓掛堆肥センター
所 在 地	豊明市沓掛町上山106-2
処理対象物	生ごみ
処理能力	3t/日
処理方式	微好気堆積発酵処理
竣工年月	平成18年4月

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表19のとおり計画支援事業を行う。

表19 実施する計画支援事業

事業番号	事 業 名	事業内容	事業期間
	事業番号1に伴う生活環境影響調査業務	生活環境影響調査	H23∼H24
3 1	事業番号1に伴う地質調査業務	地質調査	H23
	事業番号1に伴う基本設計業務	施設基本設計	H23
	事業番号1に伴う実施設計業務	実施設計	H24
	事業番号2に伴う環境影響評価業務	環境影響評価	H23∼H26
3 2	事業番号2に伴う測量業務	測量	H23∼H25
	事業番号2に伴う熱回収施設基本設計業務	技術資料等作成、施 設基本設計、発注仕 様書作成等	H24∼H26

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 廃家電及びPCのリサイクルに関する普及啓発

廃家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法に基づく、適切な回収、再商品化がなされるよう、小売店、リサイクル店などとの協力体制を整える。また、パソコンについても資源有効利用促進法に基づき、再資源化が行われるよう、ごみ収集カレンダーやごみの分別ガイドブック等に排出方法を掲載し、普及啓発に努める。

イ 不適正処理・不法投棄対策

看板の設置、監視パトロール推進員の採用など監視活動の強化を図る。また、 不法投棄防止対策の推進に向けて、キャンペーン等の施策の実施を試みると共 に広報紙やホームページなどで呼び掛けを行い不法投棄の未然防止に対する 啓発を行う。

ウ 災害時の廃棄物処理に関する事項

各市町策定の災害廃棄物処理計画に従い、災害時に発生する廃棄物の処理体制を確保する。

新規処分場を整備するに当たり、災害廃棄物の仮置き場としても使用するものとする。

災害廃棄物や通常ごみの処理に支障をきたさないよう、近隣のごみ処理施設を持つ自治体との協定により協力・連携体制を構築する。

エ 緊急時の廃棄物処理に関する事項

災害及び事故により、ごみ処理施設による処理が不能になった場合やごみ処

理施設の改修等に伴い施設の運転を停止する必要が生じ、ごみ処理が滞ることが見込まれる場合に、ごみ処理に支障をきたさないよう、近隣のごみ処理施設を持つ自治体と協定を結び、ごみ処理施設の円滑な運営と適正なごみ処理を図り、住民の生活環境の保全に努める。

4 計画のフォローアップと事後評価

(1) 計画のフォローアップ

毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、愛知県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

(2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を 見直すものとする。

19

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成23年度)

1 地域の概要

			大府市	85,390人		大府市	33.68 km^2
			豊明市	68,719人		豊明市	23. 18 km²
(1) 地域名 東部知多地域		(2)地域内人口	東浦町	50,077人	(3)地域面積	東浦町	31.08 km^2
			阿久比町	25, 389人		阿久比町	23.94 km^2
			計	229,575人		計	111.88 km²
(4) 構成市町村等名 大府市、豊明市、	東浦町、阿久比町	(5)地域の要件(人口面積	沖縄 離島	奄美 豪雪 L	山村 半島 過	疎 その他
(1) (1) (1) (1)	組合を構成する市町村:大府市、豊明市、	東浦町、阿久比	,田丁	設立 (予定)	年月日:昭和	37年2月10日	設立、 許可予定
含まれる場合、当該組合の状況 🔡	設立されていない場合、今後の見通し:						

2 減量化、再生利用の現状と目標

					過	去の状況・現状(排出量に対する割	合)			書 標
指標・単位			年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平	成28年度
	事業系	総排出量	(t)	19, 902	18, 135	14, 824	13, 480	12, 362		12, 299	(H21比 -0.5%)
		1事業所当たりの排出量	(t /事業所)	2. 63	2. 30	1. 85	1. 69	1. 53		1. 52	(H21比 -0.7%)
排出量	家庭系	総排出量	(t)	63, 437	64, 830	64, 095	62, 772	60, 805	(集計中)	60, 519	(H21比 -0.5%)
		1人当たりの排出量	(kg/人)	203	206	201	197	192		178	(H21比 -7.3%)
	合 計	事業系家庭系排出量合計	(t)	83, 339	82, 965	78, 919	76, 252	73, 167		72, 818	(H21比 -0.5%)
再生利用量	直接資源化	2量	(t)	18, 221 (21. 9%)	18, 978 (22. 9%)	19,046 (24.1%)	18, 320 (24. 0%)	17, 463 (23. 9%)	(集計中)	17, 805	(24. 5%)
分工作用里	総資源化量	<u> </u>	(t)	20, 251 (24. 3%)	20, 890 (25. 2%)	20, 853 (26. 4%)	20, 058 (26. 3%)	19, 116 (26. 1%)	(未可干)	19, 425	(26. 7%)
熱回収量	熱回収量	(年間の発電電力量)	(MJ)	99, 830	99, 830	99, 830	99, 830	99, 830	_	99, 830	
減量化量	減量化量		(t)	54, 882 (65. 9%)	54, 115 (65. 2%)	50, 579 (64. 1%)	48, 621 (63. 8%)	46, 831 (64. 0%)	(集計中)	46, 248	(63.5%)
最終処分量	埋立最終処	□分量	(t)	8, 976 (10. 8%)	8, 756 (10. 6%)	8, 288 (10. 5%)	8, 328 (10. 9%)	7, 955 (10. 9%)	(集計中)	7, 857	(10.8%)

[※]別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料1)

3 現有施設の状況と更新、廃止、新設の予定

			現有施設	の内容			更新、廃止、新設の内容							
施設種別	事業主体	形式及び無理方式	補助の有無	無難能力(麻殺)	開始年月	東新、廃止 予定年月	更新、雌素理由	影式及び美麗方式	施設號30年月	処理能力(単位)	4			
***	東部知多衛生組合	*****	*	12, 127m³	\$58.8	H23.3	埋立完了							
**************************************	東部知多 衛生組合	******	*****	tanan	*****	14444	-	未定	127.3	38, 139m³				
热回水素数	東海知多衛生組合	ストーカオ (可数)	有	240t/FI	H1.4	H31.3	老朽化	1444		****				
RODERS SKIRWOK	東部知多衛生組合	****		*****				ガス化液磁	HB1.3	2004/EI				
マテリアル	東部知多衛生組合	衛黎蘇斯伊用 横型回転式	有	30t/FI	H1.4	H34.3	老朽化							
リサイクル 推進施設	東部知多衛生組合			·····				未定	H34. 3	13t/E				

※計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを遂付した。(東部知多衛生組合関係市町全図)

2

4 生活排水処理の現状と目標

(単位:人)

								ートート・ノ
指標·単位	年度		ŗ	過去の状	況 • 現 🛚	犬		目 標
相保。中位	+皮	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成28年度
総人口		223,267	225,301	227,329	228,884	229,575	(集計中)	244,338
公 共 下 水 道	汚水衛生処理人口	122,394	130,003	136,794	142,648	147,207	(集計中)	181,199
	汚水衛生処理率	54.8%	57.7%	60.2%	62.3%	64.1%	(未可 <i>中)</i> 	74.2%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	5,054	4,968	5,241	5,256	5,237	(集計中)	5,461
	汚水衛生処理率	2.3%	2.2%	2.3%	2.3%	2.3%	(未可中)	2.2%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	26,189	26,594	25,315	27,232	28,569	(集計中)	25,875
	汚水衛生処理率	11.7%	11.8%	11.1%	11.9%	12.4%	(朱訂甲)	10.6%
未 処 理 人 口	汚水衛生未処理人口	69,630	63,736	59,979	53,748	48,562	(集計中)	31,803

[※]別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料3)

5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現	有施設の内容	\$	整備	予定基数の内	內容	備	 考
心ではた。	事未工 体	基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年月	1)H	75
大府市浄化槽設置整備事業	大府市	562基	3, 785人	H 2.4	240基	1,525人	H28. 3		
豊明市浄化槽設置整備事業	豊明市	509基	2, 290人	H 1.4	200基	1,525人	H28. 3		
東浦町浄化槽設置整備事業	東浦町	514基	1, 285人	H13. 4	150基	486人	H28. 3		
阿久比町浄化槽設置整備事業	阿久比町	218基	878人	H13. 4	100基	300人	H28. 3		

[※]計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した(添付資料4~13)

様式 2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(平成23年度)

	事 業 種 別	事業番号	事業主体 名 称	規	模	事業 交付	期間 期間			総事業費	(千円)				3	5付対象事業	雙 (千円)			備考
	事業名称	※1	*2		単位		終了		平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度		平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	1 Ma 45
O#	と終処分に関する事業																			
	最終処分場建設事業	1	東部知多 衛生組合	38,139	m3	H25	H26	1,608,841	0	0	670,564	938,277	0	1,600,808	0	0	662,531	938,277	0	
〇勲	回収等に関する事業																			
	(仮称)ごみ焼却施設建設事業	2	東部知多 衛生組合	200	t/日	H27	H30	1,308,000	0	0	0	0	1,308,000	1,113,900	0	0	0	0	1,113,900	一部計画期 間外※5
O浄	化槽に関する事業							162,350	32,470	32,470	32,470	32,470	32,470	162,350	32,470	32,470	32,470	32,470	32,470	
		3	大府市			H23	H27	52,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	52,500	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500	
	V // 1#=0 00 =b /b -b -#	3	豊明市			H23	H27	53,750	10,750	10,750	10,750	10,750	10,750	53,750	10,750	10,750	10,750	10,750	10,750	
	浄化槽設置整備事業	3	東浦町			H23	H27	15,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
		3	阿久比町			H23	H27	41,100	8,220	8,220	8,220	8,220	8,220	41,100	8,220	8,220	8,220	8,220	8,220	
OĦ	画支援事業							128,259	13,813	60,247	43,914	10,285	0	127,612	13,167	60,247	43,913	10,285	0	
	事業番号1に伴う生活環境影響調査業務	31	東部知多衛生組合			H23	H24	7,108	3,118	3,990	0	0	0	7,108	3,118	3,990	0	0	0	
	事業番号1に伴う地質調査業務	31	東部知多衛生組合			H23	H23	1,958	1,958	0	0	0	0	1,312	1,312	0	0	0	0	
	事業番号1に伴う基本設計業務	31	東部知多衛生組合			H23	H23	6,185	6,185	0	0	0	0	6,185	6,185	0	0	0	0	
	事業番号1に伴う実施設計業務	31	東部知多衛生組合			H24	H24	15,750	0	15,750	0	0	0	15,750	0	15,750	0	0	0	
	事業番号2に伴う環境影響評価業務	32	東部知多衛生組合			H23	H26	57,697	1,628	36,097	18,687	1,285	0	57,697	1,628	36,097	18,687	1,285	0	
	事業番号2に伴う測量業務	32	東部知多衛生組合			H23	H25	1,900	924	0	976	0	0	1,900	924	0	976	0	0	
	事業番号2に伴う熱回収施設基本設計業 務	32	東部知多衛生組合			H24	H26	37,661	0	4,410	24,251	9,000	0	37,660	0	4,410	24,250	9,000	0	
	合 計							3,207,450	46,283	92,717	746,948	981,032	1,340,470	3,004,670	45,637	92,717	738,914	981,032	1,146,370	

^{※1} 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。また、様式3に示す施策のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。

^{※2} 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

^{※3} 実施しない事業の欄は削除して構わない。

^{※4} 同一施設の整備であっても、交付金を受ける事業主体ごとに記載する。

^{※5} この事業はH27~H30までの計画期間であり、H27が計画初年度である。

注)東部知多衛生組合構成市町:大府市、豊明市、東浦町、阿久比町

		12345678	123456789										
様式3													
地域の循環型社会形成推進のための施策一覧													

					**	期間	交付金		*	業 計	画		
施策種別	事業 番号	施策の名称	施策の内容	実施主体		T	必要の	平成	平成	平成	平成	平成	備考
	H 7			大府市	開始	終了	要否	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
	11	有料化	負担の公平化やごみ減量 の意識改革を図る。	豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			処理手数	料の適正	化の検討		
	12	環境教育	恒常的に環境学習を受けることができる生涯学習 の場の創設	大府市 豊明市 東浦町	H 23	H27			事	業実	拖		
			002-900万层小区	阿久比町 大府市									
	13	普及啓発	広報、パンフレット、説 明会等の実施	豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			· 事	業実	拖		
発生抑制、再使用の	14	助成	生ごみ処理機等の購入補助、資源ごみ回収奨励交付金の交付の実施	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			事	業実	拖		
推進に関するもの	15	指定ごみ袋制度	ごみ減量・分別意識の向 上を図る。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			事	業実力			
	16	マイバッグ運動・レジ 袋対策	買い物袋持参・過剰包装 は断るなど、減量化に向 けての啓発活動を行う。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			ŧ	及啓	発		
	17	生ごみの減量化	生ごみ処理容器・生ごみ 処理機及び堆肥センター での生ごみの減量	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			事	業実			
	18	事業系資源回収ステー ション	事業系資源回収ステー ションを設置による資源 回収	大府市 豊明市 東浦町	H 23	H27			事	業実力	包		
	1 最終処分場		設置整備事業	東部知多 衛生組合	H 25	H26	0			建設	エ事		
処理施設の整備に	2	熱回収施設(焼却施 設)	設置整備事業	東部知多 衛生組合	H 27	H30	0					建設	工事
関するもの	3	合併処理浄化槽	設置整備事業	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27	0	f	子併 処	理浄化	槽整值	i i	
	31	事業番号1に伴う生活環境 影響調査業務	生活環境影響調査	東部知多衛生組合	H 23	H24	0	ii.	·]査				
	31	事業番号1に伴う地質調査 業務	地質調査	東部知多衛生組合	H 23	H 23	0	調査					
	31	事業番号1に伴う基本設計 業務	最終処分場基本設計	東部知多 衛生組合	H 23	H23	0	基本設計					
施設整備に係る計画	31	事業番号1に伴う実施設計 業務	最終処分場実施設計	東部知多 衛生組合	H 24	H24	0		実施設計				
支援に関するもの	32	事業番号2に伴う環境影響 評価業務	環境影響評価	東部知多 衛生組合	H 23	H26	0		調	査			
	32	事業番号2に伴う測量業務	測量調査	東部知多 衛生組合	H 23	H 25	0	調査		調査			
	32	事業番号2に伴う熱回収施 設基本設計業務	熱回収施設技術資料等作 成、基本設計、発注仕様 書作成等	東部知多衛生組合	H 24	H26	0		技術資料等作成	基本設計、外 成等	注仕様書作		
	41	廃家電及びPCのリサ イクルに関する普及啓 発	家電リサイクル法に基づ く処理の普及啓発	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			¥	及啓	発		***************************************
その他	42	不法投棄対策	監視指導の強化、広報活 動等による啓発	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			監礼	見指導の強	能化		
	43	災害時の廃棄物処理に 関する事項	災害廃棄物処理計画を踏 まえた体制整備	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H 23	H27			体制整	備に向け	た協議		
	43	緊急時の廃棄物処理に 関する事項	緊急時の廃棄物処理体制 整備	東部知多衛生組合	H 23	H27			体制整	備に向け	た協議		

【参考資料様式2】

施設概要 (熱回収施設系)

都道府県名 愛知県

(1)事業主体名	東部知多衛生組合
(2) 施設名称	(仮称)東部知多クリーンセンターごみ焼却施設
(3) 工期	平成 27 年度 ~ 平成 30 年度
(4)施設規模	処理能力 200 t /日(100 t /日×2炉)
(5) 形式及び処理方式	ガス化溶融
(6) 余熱利用の計画	1. 発電の有無有 (発電効率17%)・ 無2. 熱回収の有無有 (熱回収率10%)・ 無
(7) 地域計画内の役割	可燃ごみを焼却溶融により、減容化するとともに余熱の場内 利用(場内給湯、冷暖房及び温水プール、発電等)
(8) 廃焼却施設解体 工事の有無	有無

「灰溶融施設」を整備する場合

(9) スラグの利用計画	路盤材、覆土材等可能な限り資源化を推進する

「高効率原燃料化施設」を整備する場合

(10) 発生ガス回収効率 及び発生ガス量	1. 発生ガス回収効率 Nm3/t 2. 発生ガス量 Nm3/日
(11) 回収ガスの利用計画	

 (12)事業計画額	本体建設工事費: 12,600,000千円				
	施工監理費(事務費): 120,000千円				
	計: 12,720,000千円【1,308,000千円】(1,113,900千円)				

【】は事業期間内事業費()は交付対象事業費

【参考資料様式3】

施設概要 (最終処分場系)

都道府県名 愛知県

(1)事業主体名	東部知多衛生組合					
(2) 施設名称	大東最終処分場					
(3) 工期	平成 25 年度 ~ 平成 26 年度					
(4) 処分場面積、容積	総面積 埋立面積 埋立容積 約12,760m ² 約8,370m ² 約38,139m ³					
(5) 処分開始年度	埋立開始 平成 27年度					
及び終了年度	埋立終了 平成 56年度					
(6) 跡地利用計画	グランド、テニスコート等の運動公園等					
(7) 地域計画内の役割	粗大ごみ処理施設からの不燃性残渣の適正処分					
(8) 廃焼却施設解体工事 の有無	有無無					

	本体建設工事費: 1,588,891千円
(9)事業計画額	施工監理費(事務費): 19,950千円
	計: 1,608,841千円

() は交付対象事業費

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	大府市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	優れた自然環境の保全や産業基盤の確保、文化的生活の維持を図る
(3) 事業の実施目的及び内容	ため、個別の浄化槽の設置整備促進を図る。
(4) 事業期間	平成23年度~平成27年度
(5) 東番号色地はの西州	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(イ)および(エ)な
(5) 事業対象地域の要件	らびにイ(イ)に該当する地域
	交付対象事業費 52,500 千円
 (6) 事業計画額	うち
(0) 事未前凹領	・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0 千円
	・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 0 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模 【浄化槽設置整備事業】

区分		t象基数 5人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	100基(500人分)	0基	33, 200千円	18,000千円	18,000千円
6~ 7人槽	125基(875人分)	0基	51, 750千円	30,000千円	30,000千円
8~10人槽	15基(150人分)	0基	8, 220千円	4,500千円	4,500千円
11~20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合 計	240基(1,525人分)	0基	93, 170千円	52,500千円	52,500千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較 (複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口	<u>市町村世帯数</u>
対象地域人口	<u>対象地域世帯数</u>

	総建設費	1年当たり建設費	1年当たり維持管理費	1年当たりコスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	豊明市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図るとともに生活環
(3) 事業の美施日的及び内谷	境の保全及び環境衛生の向上を図る。
(4) 事業期間	平成23年度~平成27年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(イ)および(エ)な
	らびにイ(イ)に該当する地域
	交付対象事業費 53,750 千円
(6) 事業計画額	うち
(0) 事未可凹倒	・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0 千円
	・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 0 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模 【浄化槽設置整備事業】

区分		t象基数 5人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	50基(250人分)	0基	16,600千円	11,000千円	11,000千円
6~ 7人槽	75基(525人分)	0基	31,050千円	18, 750千円	18,750千円
8~10人槽	75基(750人分)	0基	41, 100千円	24,000千円	24,000千円
11~20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合 計	200基(1,525人分)	0基	88,750千円	53, 750千円	53, 750千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較 (複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口	市町村世帯数
対象地域人口	対象地域世帯数

	総建設費	1年当たり建設費	1年当たり維持管理費	1年当たりコスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	東浦町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図るとともに、生活環 境保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。
(4) 事業期間	平成23年度~平成27年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(オ)に該当する地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 15,000 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 0 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模 【浄化槽設置整備事業】

区分		†象基数 人分)	うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	100基(326人分)	0基	33, 200千円	9,000千円	9,000千円
6~ 7人槽	50基(160人分)	0基	20, 700千円	6,000千円	6,000千円
8~10人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
11~20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合 計	150基(486 人分)	0基	53,900千円	15,000千円	15,000千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較 (複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口	市町村世帯数
対象地域人口	対象地域世帯数

	総建設費	1年当たり建設費	1年当たり維持管理費	1年当たりコスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	阿久比町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的とし、 個別の浄化槽の設置整備を図る。
(4) 事業期間	平成23年度~平成27年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(オ)に該当する地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 41,100 千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0 千円 ・浄化槽整備区域促進特別モデル事業に係る事業費 0 千円

事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模 【浄化槽設置整備事業】

区分	交付対 (300)		うち 単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
6~ 7人槽	100基(300人分)	0基	41, 400千円	41, 100千円	41, 100千円
8~10人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
11~20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21~30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31~50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合 計	100基(300人分)	0基	41, 400千円	41, 100千円	41, 100千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較 (複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村総人口	市町村世帯数	_
対象地域人口		

	総建設費	1年当たり建設費	1年当たり維持管理費	1年当たりコスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

計画支援概要

都道府県名 愛知県

(1)	事業主体名	東部知多衛生組	合		
(2)	事業目的	大東最終処分均	<u>易</u> 施設整備のたる	b	
(3)	事業名称	事業番号1に 伴う生活環境影 響調査業務	事業番号1に伴 う地質調査業務		
(4)	事業期間	平成 23 年度~ 平成 24 年度	平成 23 年度~ 平成 23 年度		
(5)	事業概要	• 生活環境影響 調査	・地質調査	・施設基本計画 ・施設基本設計	• 施設実施設計
(6)	事業計画額	7, 108千円	1, 958千円	6, 185千円	15, 750千円

【参考資料様式6】

計画支援概要

都道府県名 愛知県

(1)事業主体名	東部知多衛生組合		
(2) 事業目的	(仮称) 東部知多ク	リーンセンターごみ焼却 -	施設整備のため
(3)事業名称			事業番号2に伴う基 本設計業務
(4)事業期間	平成 23 年度~ 平成 26 年度	平成 23 年度~ 平成25年度	平成 24 年度~ 平成26年度
	・環境影響評価	・測量	• 技術資料等作成
			・施設基本計画
(5) 事業概要			• 施設基本設計
			• 発注仕様書
(6)事業計画額	57, 697千円	1, 900千円	37, 661千円

○ 人口等指標のトレンドグラフ (ごみ)

人口及びごみ排出量、資源化量、最終処分量のトレンドグラフを図16~図20に示す。 また、各グラフの数値表を表20~24に示す。

さらに、ごみ排出量、資源化量、最終処分量の平成9年度から平成33年度までのトレンドグラフを図21~図23に示す。また、各グラフの数値表を表25~27に示す。

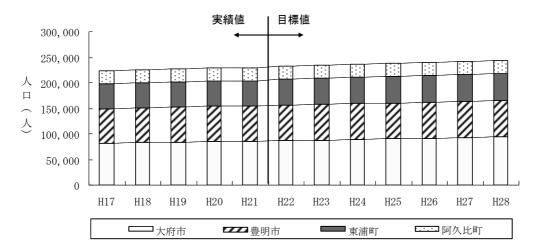


図16 人口トレンドグラフ

表20 人口の数値表

(年度末人口)

区分	年度	Н. 17	Н. 18	Н. 19	Н. 20	H. 21	H. 22	Н. 23	H. 24	Н. 25	H. 26	Н. 27	Н. 28
総人口(人)		223, 267	225, 301	227, 329	228, 884	229, 575	232, 865	234, 912	236, 935	238, 840	240,674	242, 390	244, 338
大府市(人)		81,653	82, 976	84, 106	84, 720	85, 390	87,007	88, 117	89, 226	90, 336	91, 446	92, 556	93, 666
豊明市(人)		67,892	68, 267	68,673	68, 939	68,719	69, 590	69,886	70, 166	70, 434	70,688	70, 929	71, 158
東浦町(人)		48,866	49, 045	49, 502	50, 146	50,077	50, 768	51, 109	51, 443	51,770	52,090	52, 405	52, 714
阿久比町(人)		24,856	25, 013	25, 048	25, 079	25, 389	25, 500	25,800	26, 100	26, 300	26, 450	26, 500	26, 800

添付資料1

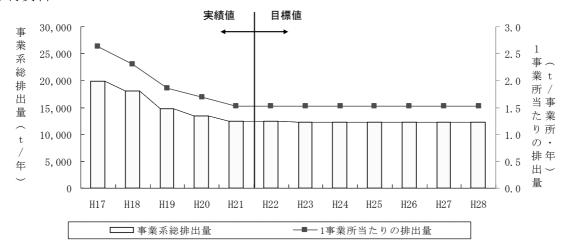


図17 事業系排出量トレンドグラフ

表21 事業系排出量の数値表

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
事業系総排出量 (t/年)	19, 902	18, 135	14,824	13, 480	12, 362	12, 353	12, 344	12, 335	12, 326	12, 318	12, 308	12, 299
1事業所当たりの排出量 (t/事業所・年)	2. 63	2.30	1.85	1. 69	1. 53	1. 53	1.52	1. 52	1. 52	1. 52	1.52	1.52

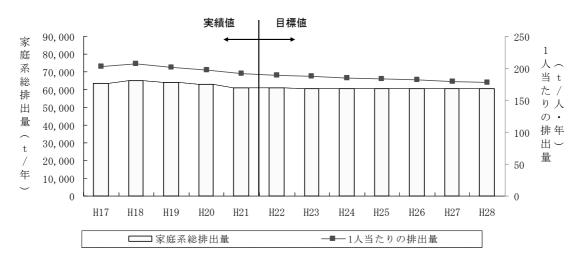


図18 家庭系排出量トレンドグラフ

表22 家庭系排出量の数値表

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
家庭系総排出量 (t/年)	63, 437	64, 830	64,095	62,772	60, 805	60, 766	60, 724	60, 683	60, 643	60, 603	60, 562	60, 519
1人当たりの排出量 (t/人・年)	203	206	201	197	192	189	187	185	183	181	180	178

添付資料1

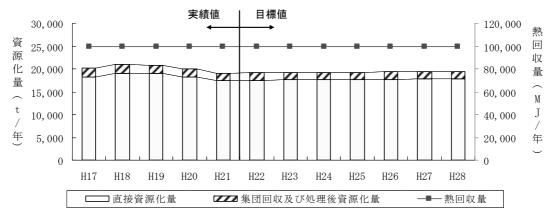


図19 資源化量トレンドグラフ

表23 資源化量の数値表

					-							
区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
総資源化量 (t/年)	20, 251	20,890	20, 853	20, 058	19, 116	19, 164	19, 206	19, 251	19, 295	19, 336	19, 380	19, 425
直接資源化量(t/年)	18, 221	18, 978	19,046	18, 320	17, 463	17, 519	17, 565	17,613	17,661	17,709	17, 756	17,805
集団回収及び処理後資 源化量 (t/年)	2,030	1, 912	1,807	1,738	1,653	1,645	1,641	1,638	1,634	1,627	1,624	1,620
熱回収量 (MJ/年)	99,830	99, 830	99, 830	99, 830	99,830	99,830	99, 830	99, 830	99, 830	99,830	99, 830	99, 830

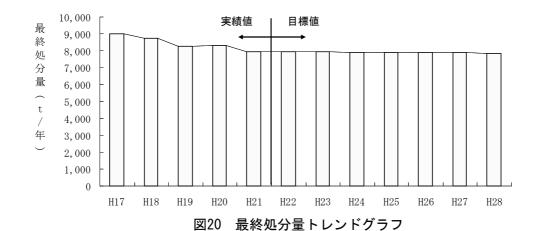


表24 最終処分量の数値表

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
最終処分量 (t/年)	8,976	8, 756	8, 288	8, 328	7, 955	7,939	7, 927	7,911	7,898	7,885	7,872	7, 857

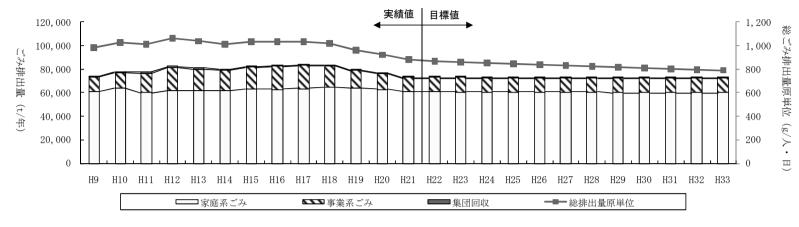


図21 ごみ排出量トレンドグラフ

表25 ごみ排出量の数値表

区分	Н. 9	Н. 10	Н. 11	Н. 12	Н. 13	Н. 14	Н. 15	Н. 16	Н. 17	Н. 18	Н. 19	Н. 20	Н. 21
総人口(人)	206, 590	208, 480	210, 504	212, 685	214, 322	216, 428	218, 320	220, 673	223, 267	225, 301	227, 329	228, 884	229, 575
総排出量(t/年)	74, 277	77, 995	77, 651	82, 482	81, 227	80,008	82, 551	83, 180	84, 109	83, 761	79, 720	77, 007	73, 902
家庭系ごみ(t/年)	61, 193	63, 959	60, 190	61, 885	61, 689	61,685	63, 006	62, 804	63, 437	64, 830	64, 095	62, 772	60, 805
事業系ごみ(t/年)	12, 314	13, 214	16, 309	19, 288	18, 133	17, 547	18, 803	19,678	19, 902	18, 135	14, 824	13, 480	12, 362
集団回収(t/年)	770	822	1152	1309	1405	776	742	698	770	796	801	755	735
総排出量原単位 (g/人・日)	975	1014	1011	1063	1038	1013	1036	1033	1032	1019	961	922	882
区分	Н. 22	Н. 23	Н. 24	Н. 25	Н. 26	Н. 27	Н. 28	Н. 29	Н. 30	Н. 31	Н. 32	Н. 33	
総人口(人)	232, 865	234, 912	236, 935	238, 840	240, 674	242, 390	244, 338	246, 270	248, 186	250, 088	251, 976	253, 850] \
総排出量(t/年)	73, 850	73, 796	73, 743	73, 691	73, 639	73, 585	73, 530	73, 480	73, 426	73, 374	73, 322	73, 269] \
家庭系ごみ(t/年)													7 \
	60, 766	60, 724	60, 683	60, 643	60, 603	60, 562	60, 519	60, 480	60, 439	60, 398	60, 358	60, 318	\
事業系ごみ(t/年)	60, 766 12, 353	60, 724 12, 344	60, 683 12, 335	60, 643 12, 326	60, 603 12, 318	60, 562 12, 308	60, 519 12, 299	60, 480 12, 292	60, 439 12, 282	60, 398 12, 274	60, 358 12, 265	60, 318 12, 256	
		<u> </u>	-	<u> </u>		· · · · · ·	<u> </u>	<u> </u>			<u> </u>		

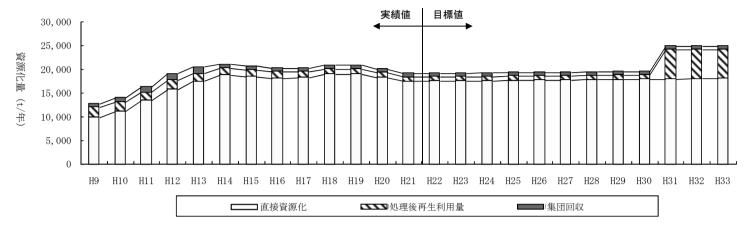


図22 資源化量トレンドグラフ

表26 資源化量の数値表

区分	Н. 9	Н. 10	Н. 11	Н. 12	Н. 13	Н. 14	Н. 15	Н. 16	Н. 17	Н. 18	Н. 19	Н. 20	Н. 21
総資源化量(t/年)	12, 823	13, 984	16, 306	19, 091	20, 508	21, 047	20,664	20, 196	20, 251	20, 890	20, 853	20, 058	19, 116
直接資源化(t/年)	9, 853	11, 152	13, 465	15, 783	17, 445	18, 804	18, 483	18, 145	18, 221	18, 978	19, 046	18, 320	17, 463
処理後再生利用量 (t/年)	2, 200	2, 010	1, 689	1, 999	1, 658	1, 467	1, 439	1, 353	1, 260	1, 116	1, 006	983	918
集団回収(t/年)	770	822	1, 152	1, 309	1, 405	776	742	698	770	796	801	755	735
区分	H. 22	Н. 23	H. 24	Н. 25	Н. 26	H. 27	Н. 28	Н. 29	Н. 30	Н. 31	Н. 32	Н. 33	
総資源化量(t/年)	19, 164	19, 206	19, 251	19, 295	19, 336	19, 380	19, 425	19, 465	19, 511	24, 868	24, 907	24, 938	
直接資源化(t/年)	17, 519	17, 565	17,613	17, 661	17, 709	17, 756	17,805	17, 851	17, 899	17, 945	17, 994	18, 042	
処理後再生利用量 (t/年)	914	913	913	912	909	909	908	906	907	6, 221	6, 214	6, 201	
集団回収(t/年)	731	728	725	722	718	715	712	708	705	702	699	695	I \

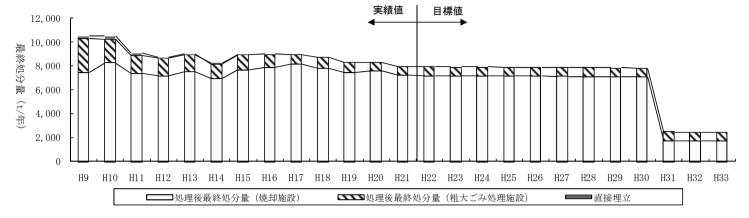


図23 最終処分量トレンドグラフ

表27 最終処分量の数値表

区分	Н. 9	Н. 10	Н. 11	Н. 12	Н. 13	Н. 14	Н. 15	Н. 16	Н. 17	Н. 18	Н. 19	Н. 20	Н. 21
最終処分量(t/年)	10, 472	10, 529	9, 085	8, 691	8, 978	8, 203	8, 930	8, 994	8, 976	8, 756	8, 288	8, 328	7, 955
処理後最終処分量 (焼却施設)(t/年)	7, 442	8, 287	7, 414	7, 150	7, 522	6, 958	7, 661	7, 885	8, 161	7, 797	7, 445	7, 616	7, 219
処理後最終処分量(粗大 ごみ処理施設)(t/年)	2, 896	1, 971	1, 482	1,506	1, 420	1, 240	1, 268	1, 108	815	959	843	712	736
直接埋立(t/年)	134	271	188	35	36	5	1	0	0	0	0	0	0
平成9年度比削減率	_	1%	-13%	-17%	-14%	-22%	-15%	-14%	-14%	-16%	-21%	-20%	-24%
l T													
区分	Н. 22	Н. 23	Н. 24	Н. 25	Н. 26	Н. 27	Н. 28	Н. 29	Н. 30	Н. 31	Н. 32	Н. 33	\
	H. 22 7, 939	H. 23 7, 927	H. 24 7, 911	H. 25 7, 898	H. 26 7, 885	H. 27 7, 872	H. 28 7, 857	H. 29 7, 843	H. 30 7, 830	H. 31 2, 499	H. 32 2, 493	H. 33 2, 491	
最終処分量(t/年)													
最終処分量(t/年) 処理後最終処分量 (焼却施設)(t/年)	7, 939	7, 927	7, 911	7, 898	7, 885	7, 872	7, 857	7, 843	7, 830	2, 499	2, 493	2, 491	
最終処分量(t/年) 処理後最終処分量 (焼却施設)(t/年) 処理後最終処分量(粗大	7, 939 7, 207	7, 927 7, 195	7, 911 7, 180	7, 898 7, 168	7, 885 7, 156	7, 872 7, 143	7, 857 7, 129	7, 843 7, 116	7, 830 7, 104	2, 499 1, 774	2, 493 1, 769	2, 491 1, 767	

○ 人口等指標のトレンドグラフ (生活排水)

生活排水処理境内形態別人口のトレンドグラフを図24に示す。また、グラフの数値表を表28に示す。

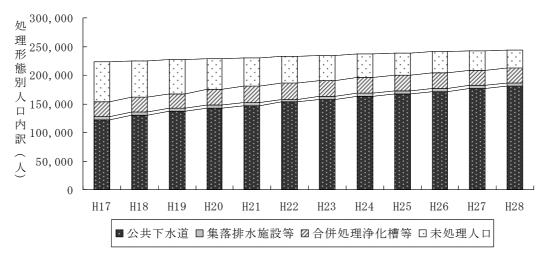
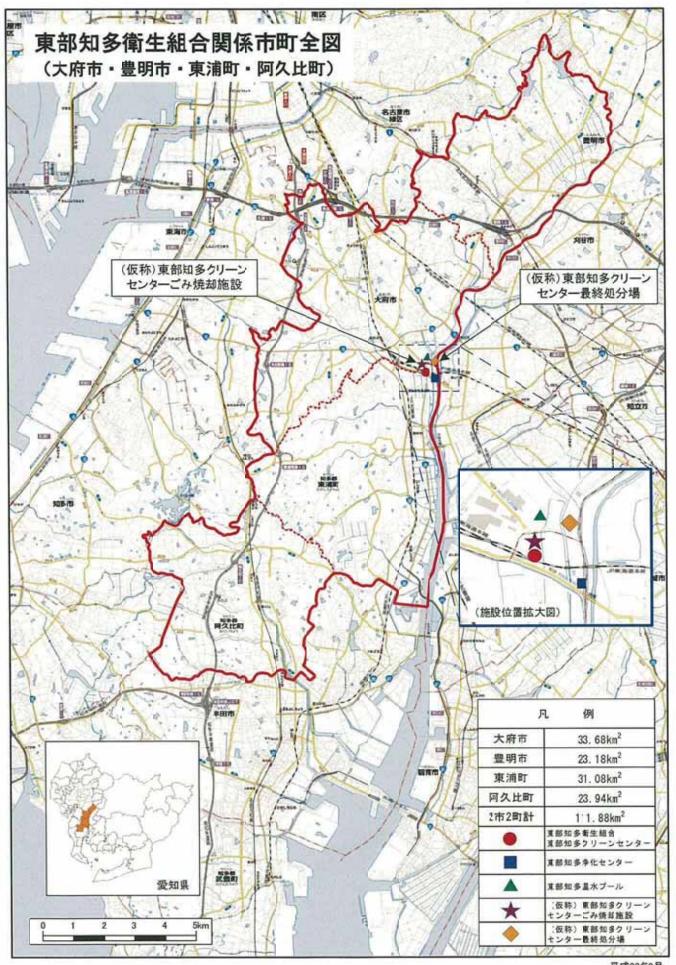


図24 生活排水処理形態別人口トレンドグラフ

表28 生活排水処理形態別人口の数値表

(年度末人口)

区分 年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
総人口(人)	223, 267	225, 301	227, 329	228, 884	229, 575	232, 865	234, 912	236, 935	238, 840	240,674	242, 390	244, 338
公共下水道(人)	122, 394	130,003	136, 794	142, 648	147, 207	152, 838	157,670	162, 484	167, 211	171,884	176, 460	181, 199
集落排水施設等(人)	5, 054	4, 968	5, 241	5, 256	5, 237	5, 296	5, 326	5, 356	5, 384	5, 409	5, 433	5, 461
合併処理浄化槽等(人)	26, 189	26, 594	25, 315	27, 232	28, 569	28, 328	27,932	27, 534	27, 123	26, 705	26, 276	25, 875
未処理人口(人)	69,630	63, 736	59, 979	53, 748	48, 562	46, 403	43, 984	41,561	39, 122	36, 676	34, 221	31, 803



平成22年9月

